鳥海讃歌　　ＧＴＨ通信　第３５号　令和３年２月１日（月）
校長室より

いこしじ（ゆ）う＝１５４０

さわん県別屋てがはしよ、
寒なさ田は。しく々組でが
いすな。秋とん務方取と憶
し、みす、辺せ勤のなこ記
厳びのまと周ま前アううた
上学徒いる高き以ィよいし
計の生思い仁で、テのと動
統で間とて。はがンこ事感
は、庭期いしすですラ。飯
は家のし活ま人でボた茶に
旬、こほ生い一業はし常景
上り。てで思、作いま日風
に入すし市とはなるり、」
特にま験荘い業険あおり助
習り体本な作危、てあ共
学なを利き雪う会しで「
す。宅と雪由で除伴内を前
で月自間除や像、を町業りめ
二は期の市想は険や作たた
の生る所ほ、で危所雪当る
寒年れ近かは域の近除、き
厳３さごに雪地命ごやは生
月、すがりなの深ははろ帯域
如ま」周少域雪しでお地地す
ら き力関の地。ろ市雪雪いま
か続学玄量陸すお手て豪深り
日が自、雪内で雪横しの雪え
今日「は降部界のた力南。が
のちに南世根い協県たみ

三にはしこする
？」１「るうわ。
かい。みすそ伝す
す舞す読ジ。にで
まるでと一す手のの
せ振」」メま相る
出というイし。き
いえなゅを化すで
思構じじ葉変まが
をのまし言がりと
値てお「の作わこ
数し「をつ動伝つ
うとい０５るに保
い人い４のた手り
と「が、」い相か
」、方」命に、っ
０にた動運いてし
４うい行＝舞しを
５よお＝うる通ち
１たてこ「振を持
「しれ「」ち動気
、話入は格立行の
んおに５人らが身
さで頭、＝か面自
な式に」じえ内分
み業常識「構の自
の始、意」心人、
徒のて＝慣、で、
生期いい習でばと
学つ「＝とれこ

要目ま一い。降勉
必いせレとす以を
が眠かトいでれグい
方、聞、な要そンさ
両合いはら必、ニだ
の場言に切がば一く
）るにる裏概れレて
続す分すで気きトし
持を自化身るで、行
（グと慣自張化ん実
カン」習分頑ンさて
気ニ！。自てーなえ
と一！す、っィみ換
）レぞではテ。き
間トる間とし一す置
瞬、き瞬こりルまに
（て起のたふしり等
志き！負めを続あ献
意起一勝決力継も貢
、にゃるで気間説域
は時しす分、日う地
に５っ別自て１い、
る朝よ決、っ２とア
え、「とと持、いィ
変ば、分的ををなテ
をえて自目意動らン
」例っいの決行なラ
識。す弱グいのにボ
意すこ。ン強連苦や
「でをすニう一は強

きこ
でるし
がえで
と変今
こを「
る」く
え識し
変意さ
で「ま
まつ、
命いが
運、ん
やはせ
格んま
人さり
でなあ
うみは
よので
ち生生
持校先
の高修
。林す
識う。ま
意ょかし
「しす言
、まま断
はじきと
間信で
人とが！
るとょ

慣意が
識変
動変
行が
と格
る人
わば
変れ
がわ
わ
変
。習
る。」
変
がわ
わと
変る
。人
格
。
わ

生、せ、
校はさ
学生揚
、年高
は３を
生。」
２ょ意識
年う。し「
１，。しめ、
。す示進
までを
き動備
い行準
て、のょ
ぎめめし
過進たま
にをるけ
間革出が
う改に心
い」会を
と識社動
っ意、行
あ「にの
、ててて
はしまし
月通式と
二を業人
活卒大

★ **アイコンタクツ（ｉｃｏｎ ｔ ａｃｔ２）**を心がけてください。目と目で通じ合い、face to face で向き合いながら、「考えながら行動する」笑顔の素敵な人間たれ！
★ **メモ**をとる習慣をは、＝意思決定・意志力（瞬間）＋気力（持続）です。意識力を育成することで、学ぶ力が増幅します。疑問を持ち、しまょう。生徒手帳をフル活用してください。メモをとる習慣が将来必ず役立ちます。
★ **意識力**＝意思決定・意志力（瞬間）＋気力（持続）です。意識力を育成することで、学ぶ力が増幅します。疑問を持ち、しまょう。生徒手帳をフル活用してください。メモをとる習慣が将来必ず役立ちます。
★ **ＧＴＨ**は、「疑問→高い目標→考え抜く→発見→改善→継続→学びの方程式です。
★ **「自己有用感」**とは、自分が誰かの役に立っている、人の役に立てたという感覚です。その感覚を持つためには何に挑戦しますか？
★ **ＮＰＴ**活性化しましょう。プログラミング思考の略称です。ＮＰＴを意識して、学びを**感謝**の心と**自己肯定感**を持つことが大切です！
★ **ＮＰＴ**活性化しましょう。プログラミング思考の略称です。ＮＰＴを意識して、学びは、**Trial＆Error**で進めましょう！